

ブラック・ジヤック作戦

突然アトムのお家の庭に、タイムマシンが現れる。アトムとウランが驚いてとび出すと、男がとび出して、ロックと名乗る。二十世紀からやって来たタイム・パトリールである。ウランがタイム・パトリールについて

尋ねる。ロック説明し

十五世紀のナルニア王国へ立寄ったタイムマシンが、あやまって、王子をきずつけてしまった。王子は死にかけている。もし死ねばあとの歴史がくるってしまう。タイムパトリールは、絶対に過去や未来のまきものを殺してはならないのだ。はい、もうすでに、それまでおとなしくしていたお友だちゴアが、軍勢を使ってナルニア王国を攻めようとし始めたのだ。

そこでロツクは二つの手段を考えて歴史
 をもとへもどすことにした。一つは魔法使ゴ
 アとロボットを対決させ、ゴアを遅けること
 する。ゼミら魔法師人間にははかかるとは、ロボッ
 トにははかからぬからな。
 もこうして歴史上一番の名医を探して、十
 ルニア王国へ連れて行き、王子を救うてもら
 うことな。
 そして、ロボットにはアトムがえらばれた
 のだ。

ロツクはアトムのタイムマシンへ乗せる。
 ウランも無理やり乗せて来た。
 タイムマシンは五十年前の日本へ――
 そこにはブラツクジャツクという名外科医
 がいると、ロツクはマンガで調べていた。
 丘の上のブラツクジャツクの家。埋れたブ
 ラツクジャツクの、はなして、法外な美術料
 をふっかけた。
 仕方なく、ロツクはナルニア国の宝物殿

6
 城の人人は、ゴアの魔法によつて、催眠状
 態となり、手も足もでない。
 しかし、アトムは魔法などおそれない。と
 びかかる悪魔を、びっぴしからやつつける。見
 るとそれは、ネズミヤガマがエル、コウモリか
 った。ゴアが人肉を催眠術にかけて、悪魔の
 軍勢に見せかけていたのだ。ゴアはアトムに
 追われて退却する。
 BJはロツクと城の中へはいり、重態の王
 子を見舞ふ。王子は虫の息である。BJは、

5
 世紀のヨーロッパへ——
 城の裏へ到着したとたん、城をかこんでい
 た悪魔軍がいつせいに攻めをしかけてくる。
 魔法使ゴアがついに王子を救し、国をのつとろ
 うと収めて来たのだ。

宝物殿のカギを赤井から渡されると、ピノコ
に命じてすまなをけ取ってくるようにいつ
ける。

ピノコとウランは、ロゲンカをしまから地
下の宝蔵へ――

山のような宝の箱の一つをあけたとき、
滝
のような洪水が地下へなだれ込んでくる。

あつというまにピノコは波にもまれ、
消す

8

一方、BJは王子を手術しようとして
あつとみはごとかといふかるロツク。

その秘密も伏せたまま手術をうけるBJ
ウランが、ヤと水びたしの宝物殿から
はい上つて来て、ピノコが水に流され
て行方

不明なときける。それを見いて、BJは
王子
ツクをうける。心の動揺で手術が困難
になる。

中
C
M

リが現れ 威を震つてくる
 アトムがとび出し迎へるとする
 コアから鳥の使いが来て、BJに手紙を渡
 す。こんな日は催眠術のひまかしつたらしいカ
 ホーピノコはこつちの人直しした。返してほ
 しげねど王子の手術をやめ、ロボットと共に
 もとの世界へ消えよ。さもしくかせ、コをい
 げにえにする。あるの。アトムはわらう。國
 ちで、時ピノコは悪友の祭壇に捧げられようと
 する。不気味な儀式。自分のおよなる係と
 つBJがコアにまいにヤつてくる。巨人が
 そつ誓つて王子は手術しないし、いるはず
 といふBJを、コアはBJの腕をきずつけ、
 そのしなれる血はよつてうらなひ、大うそをつ
 いてみる。ことを知る。空中高くとび上り、雷
 電。ピノコを返される。BJは24時^分以内はアト
 ムと^{この}國を去ることと告げる。トムの脱走して
 行、24時^分内たち、ロボットはBJの紛装をし、あ
 ランはアトムに化けて、ピノコと共に、コア
 の視線に気づき配りながらタイムマシンに乗り

こむ。

タイムマシンが消えた所で、ほくそえんで

ゴアが城へ垂りこむ。まが堂物殿へ……堂を

の山を前にしてほくそ笑むゴア。

それから王子を殺そうと病室へ——ところ

が、あはれからんや、BJが王子をなおしてい

る。

「そんならおはなさい！こいつの誓いはウ

ソ発見器の保障つきのほふのじし

「ゴア、かんちがいするな。おれは王子は

平術しなさいと誓ったんだ。王子はしなさいといつて

ない。このげが人の、王子として育てられん

が本当の女だ！

ゴアは烈火のごとく怒り狂ってBJにおど

りかかる。BJのメスがゴアの肩につきささ

る。倒れんゴアはふところからマイクをとり

出して叫ぶ。

「この城をぶつこわせ、なほもかも破壊し

る

地平線から首の王つある巨人と、大コウモ

りが現れ、城を襲ってくる。

アトムがとび出し迎之襲とうとする。

「アトムめ、こんどはまさまもはが立ちん

ぞ、こんどは催眠術のごまかしでぬないか、

本物の怪物めもかし

「アアのいうとうり、巨人は金棒でアトムを

十キロも遠くへボチ飛ばす。何度も戻ってく

るが首が三つもあるので、アトムはぬらぬら

ちの的、

アトムは岩をくちやいて自分のようなる偉さ

つくり、それを思い切りほうり投げ、巨人が

それをアトムと思つてゑをとらねているすき

に地面の下から直電、次々にレーザービームを

つがし、いよいよ一発という時、大こもり

がアトムをつかまえて空中高くとび上り、雷

雲の中へとびこんでアトムもろともスパーク

しようとする。危件一発アトムは脱出して急

行下、こうも別は自爆して墜落、アトムの受

けとめて巨人へ投げつける。

たたきこわれ、巨人とこうもり、なるん

とロケットを飛ばした。

にげようとするとするゴアの首へ、ふんたびタイ

ムマシンが理切れ、ロックがBJの紛争と

いてゴアを捕える。

ゴアは、未来からタイムマシンでこの十

ルニア王国の財宝を奪いに来た悪人たつた

んだ。ぼくはこいつを追いかけてこの時代へ

来た。刑罰をよ。

~~あつた~~ ~~あつた~~

三日月たち、城では王子——いまは男装と

やめて王女になつてい——の全快祝い、お

城へといまいるいとるるこねるウランと、

ふりやりタイムマシンにのせ、BJは王子か

ら十ドル分の^{ダイヤ}を貰って、十五世紀をあ

とにしたら。

二十世紀へもどつたとき、BJの手にした

ダイヤは、なぜか、変質してたかの石英のみ

たまりになつていた。あつたりとあきらめて

自分の家へ帰つていくBJ。

11